



## 停戦合意も、再びホルムズ海峡封鎖

パキスタンのシャリフ首相は8日、中東での交戦を終結させるためのパキスタン政府の仲介によって、米国、イラン、そして両国の同盟国がレバノンを含む「あらゆる場所」での停戦に合意したと発表しました。しかし、イスラエル軍は数時間後にはヒズボラの軍事拠点など100カ所以上を標的に過去最大規模の攻撃を行ったと発表、8日だけでレバノンでは254人が死亡し、1100人以上が負傷したということです。仲介国のパキスタンは停戦対象の地域にレバノンも含まれていると主張。イランもイスラエル軍のレバノンでの攻撃を停戦合意違反と訴え、ホルムズ海峡を通るすべての船舶の航行を禁止し、完全に封鎖したということです。日本が関係するタンカー42隻は閉じ込められたまま、原油もまた途絶することになります。停戦合意に向けては中国も後押ししたとありますが、高市首相は事後に大統領に電話したに過ぎず、平和憲法を掲げ中立的な立ち位置をとれる日本に期待されている役割は果たしていません。エネルギーや石油関連商品は日常や産業のあらゆる場面に浸透しています。供給難が長期化することは避けられませんが、政府の対応と現場の乖離は大きく、私たち一人ひとりが節約をし、明日へと繋いでいくしかありません。

代表取締役 渡邊 裕介

## 5月上旬に約20日分の備蓄放出

高市首相は「原油の安定供給に万全を期すため、5月上旬以降、第2弾の国家備蓄の放出として約20日分を放出する」と表明しました。海峡を通らないフジヤイラやヤンブーの出荷も期待されていますが、ブルームバーグによるとサウジアラビアはイランの攻撃により、日量50万バレル超の原油生産能力を失っています。また、ホルムズ海峡を迂回する主要パイプラインも攻撃を受け、中東戦争に伴う世界のエネルギー供給リスクが一段と高まっています。

\*図:資源エネルギー庁資料より



## 代替調達先は…

高市政権は米国産原油の調達を拡大する方針で、タンカーは折返しに入っています。早ければ、4月末～順次届く見込みとなっています。中東産とは性状が異なっており、9割以上中東産原油に対応してきた日本の製油所で性状の異なる米国産やカザフスタン、ましてやアラスカ・ベネズエラ産原油がすぐに精製できるということでもありません。今まで通りの需要分をまかなうことは難しいといえるでしょう。



## ≫ エネルギー高騰、“高市スタグフレーション”の危機

原油価格は停戦と再封鎖により 100 ドル/バレル前後で乱高下しており、情勢変化を見守るしかありません。一方、LPG についても中東情勢を受けて、4 月 CP 価格はプロパンが 750 ドル/トン、ブタンが 800 ドル/トンと急騰しました。現在は中東依存度は低下し、米国産 LPG が多いですが、価格指標はサウジ CP 価格を重視しており、末端流通価格は大幅に上昇しています。石油化学製品は潤滑油、シンナー等の溶剤、プラスチック、医療器具や建築資材等あらゆる産業に必要不可欠であり、**値上がりや供給難に瀕しています。**

今取り沙汰されている**スタグフレーション**とは、**経済活動の停滞（不況）と物価の持続的な上昇が併存する状態**を指します。

あらゆる資源が値上がりする中、円安水準も続いており、金利も上昇局面を迎えています。

親日家のイラン・アラグチ外相が何度となく、

手を差し伸べていましたが、政府は受け取りませんでした。

先が見通せない中、スタグフレーションの危機が現実味を帯びてきています。

ガジ CP	1月	2月	3月	4月
プロパン	525	545	545	<b>750</b>
ブタン	520	540	540	<b>800</b>

\*単位: ドル/トン

## ≫ 石油製品が届くまで

原油は元売各社の製油所で精製されたのち、ガソリン・重油・軽油・灯油として地域の中継油槽所にタンカーで運ばれます。**商社や販売会社へどのように行き渡るかは元売の差配で決まります。**今回政府は元売への直接供給の要請していますが、**元売は小ロット配送を避けてきた経緯があり、小回りのために販売店の存在がある**わけで、現行の供給網を破壊するには違和感を覚えます。十分な仕入れができない状況が続いていますが、弊社としても努力を続けてまいります。\*図:日テレ NEWS NNN4/8



## ≫ #平和憲法を守る 0408

高市政権による改憲・軍拡の動きに危機感を覚える人々が 4 月 8 日国会議事堂前には 3 万人、全国 47 都道府県 154 カ所で緊急アクションで連帯しました。今では X で世界に拡散されています。

「戦争反対」「9 条守ろう」「高市辞めろ」といったコールが響き渡ります。手に持ったペンライトやプラカードが賑やかさを添えてデモの一体感を作り出し、国会前から桜田門まで沿道に人が溢れ、大きなうねりを作っていました。若い人、女性が 7 割くらいを占めていたのが印象的でした。

